

# TRIGGER 6

## PRESET LOOP LAUNCHER

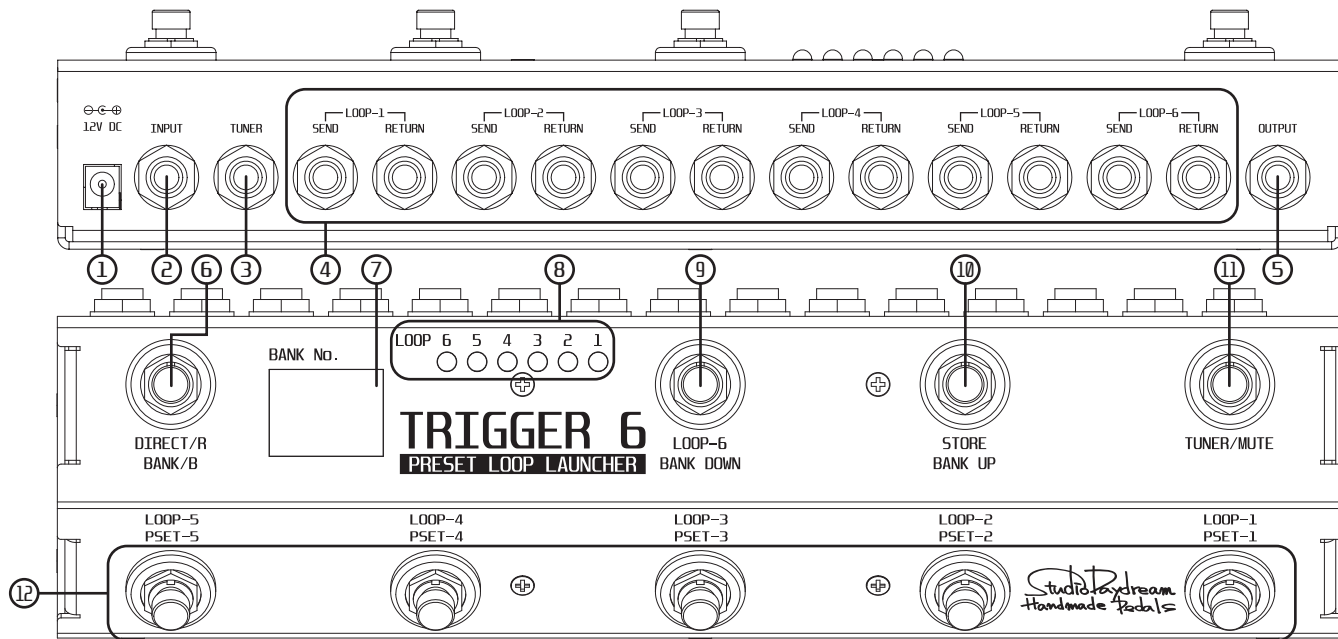
### USER'S MANUAL

Firmware V1.2

Studio Daydream  
Handmade Pedals

# 目次

安全上のご注意…	2、3
各部の名称と機能…	4、5
ダイレクトモードとバンクモードの切り替え…	6
ダイレクトモード中の操作…	6
バンクモードの仕様…	6
プリセットの呼び出し…	6
バンク変更とプリセットの呼び出し…	6
プリセットの記録…	7
チューナーアウト&ミュート…	7
スイッチの操作について…	7
トウルーパーパスについて…	7
主な仕様…	8



- ① DCアダプタージャック  
電源アダプターのプラグを接続します。必ず付属のアダプターをご使用下さい。
- ② インプットジャック  
TRIGGER 6のメイン入力です。  
楽器やTRIGGER 6より前段のシステムからのシグナルを入力します。
- ③ チューナージャック  
チューナーを接続します。
- ④ センド&リターンジャック  
LOOP 1~6までの入出力です。  
各ループに接続する機材の入力端子にSEND、出力端子にRETURNを接続します。
- ⑤ アウトプットジャック  
TRIGGER 6のメイン出力です。  
アンプやTRIGGER 6より後段のシステムへシグナルを出力します。
- ⑥ モード切替スイッチ  
ダイレクトモードとバンクモードを切り替えます。

- ⑦ バンクナンバー  
現在選択されているバンクの番号を表示します。
- ⑧ ループインジケータ  
オンになっているループのLEDが点灯、バイパスで消灯します。
- ⑨ ループ-6/バンクダウンスイッチ  
ダイレクトモード時にはループ-6のオン/バイパス、  
バンクモード時にはバンク番号を逆送ります。
- ⑩ ストア/バンクアップスイッチ  
ダイレクトモード時には全ループの状態を記録、  
バンクモード時にはバンク番号を順送りします。
- ⑪ チューナー/ミュートスイッチ  
インプットジャックからの入力をチューナージャックへ出力し、  
以降のループをミュート状態にします。
- ⑫ ループ/プリセットスイッチ  
ダイレクトモード時にループのオン/バイパス切り替え、  
バンクモード時にプリセットの呼び出しを行います。

## ダイレクトモードとバンクモードの切り替え

モード切替スイッチを押すごとにダイレクトモードとバンクモードが交互に切り替わります。モードスイッチのランプが赤点灯時はダイレクトモード、青点灯時はバンクモードです。チューナー&ミュートスイッチを除き、各スイッチ上段の表記はダイレクトモード時、下段はバンクモード時の機能を表しています。

## ダイレクトモード中の操作（モードスイッチ：赤）

ダイレクトモード中はループ / プリセットスイッチの1~6がそれぞれループ1~6のセンド&リターンジャックに対応し、各スイッチを押すごとにオン（センドから出力し、リターンへ戻る）とバイパス（ループへの出力・入力を行わない）を切り替えます。

各スイッチのランプはオン時に青、バイパス時に赤点灯します。また、ループのオン / バイパス状態はループインジケータでも表示し、オンになっているループのインジケータが青点灯します。

## バンクモードの仕様（モードスイッチ：青）

バンクモードはあらかじめ記憶したプリセット（ループのオン / バイパス状態のセット）を呼び出して使用します。プリセットの設定方法は後述の”プリセットの記録”を参照してください。

TRIGGER6は99個（No. 1~No. 99）のバンクと、各バンク内に5個（PSET1~PSET5）のプリセット、計495プリセットを記録することが出来ます。

## プリセットの呼び出し（モードスイッチ：青）

ループ / プリセットスイッチの1~5がプリセットの1~5に対応しています。希望のプリセットに対応したスイッチを押すと、ランプが青点灯し、プリセットが呼び出されます。呼び出しているプリセット番号のスイッチをもう一度押すと赤点灯に変わり、何もプリセットが呼び出されていない状態（すべてバイパス）になります。

## バンク変更とプリセットの呼び出し（モードスイッチ：青）

ストア / バンクアップスイッチを押す度にバンクナンバーの数字が1ずつ増加し、99を超えると1に戻ります。ループ-6 / バンクダウンスイッチはその逆の動作をします。この際、赤点灯していたスイッチのランプが青点滅し、プリセット選択待機状態になります。この状態ではまだプリセットは呼び出されず、バンクナンバーを変更する前のプリセットを呼び出した状態が続いています。希望のバンクナンバーの表示になったところで、そのバンク内の呼び出したいプリセットに対応したループ / プリセットスイッチを押します。ストア / バンクアップスイッチの青点滅が赤点灯に戻り、希望のプリセットが呼び出されます。プリセット選択待機状態にストア / バンクアップ（ループ-6 / バンクダウン）スイッチを約3秒間長押しすると、バンク変更がキャンセルされ、変更する前のバンク表示に戻ります。

## プリセットの記録

バンクモード中にループ状態を記録したいバンクとプリセットを呼び出します。この状態でモード切替スイッチを押し、ダイレクトモードへ移行します。前述の”ダイレクトモードの操作”に従い、各ループのオン / バイパス状態を切り替えます。

ストア / バンクアップスイッチを押すと、スイッチのランプが3回青点滅し、現在のループ状態が記録されます。

バンクモードに戻ると、記録されたループ状態が引き継がれており、以降このバンク・プリセットを選択することでループ状態を呼び出すことが出来るようになります。バンクモード中のループのオン / バイパス状態はスイッチのランプでは表示されない為、ループインジケータにて確認できるようになっています。

## チューナーアウト&ミュート

チューナー / ミュートスイッチはいずれのモード中も独立して操作することが出来、プリセットに状態は記録されません。スイッチを押すたびにチューナーアウト&ミュート（ランプ青点灯）、チューナーバイパス（ランプ赤点灯）が交互に切り替わります。

## スイッチの操作について

TRIGGER6は素早い切り替え動作を実現する為、柔らかい操作感とショートストローク（踏み込み距離が短い）のスイッチを採用しています。カチンという感触が踏み込み途中にありますが、スイッチのストロークが止まるまで踏み込んでください。途中までしか踏み込まない場合、切り替えの動作が行われない場合があります。

## トゥルーバイパスについて

TRIGGER6は各ループ、チューナーアウトの切り替えにメカニカルリレーを使用し、アクティブ回路による音質変化のないトゥルーバイパスを実現しています。トゥルーバイパスを採用したエフェクター全般に共通した現象ですが、オン / バイパスの切り替え時にポップノイズが発生する場合があります。ポップノイズが気になる場合や、システム内のルーティングに対する外部からのノイズの影響、長く取り廻されたシールドによる音質変化を防ぎたい場合、TRIGGER6より前段のシステム内にバッファ（StudioDaydream SP-2等）、又はバッファバイパスのエフェクターを使用することをオススメします。ポップノイズが大幅に低減され、ノイズに強い信号へ変換されます。

TRIGGER6ではよりシンプルな機能を提供し、TRIGGER6に接続される機材がギター等の楽器とは限らず前段にもシステムが介入する可能性がある事や、単体のバッファにも選択肢が増えている事を考慮し、内蔵のバッファを備えていません。

## 主な仕様

- ・ サイズ : 横約 340mm x 縦 93mm x 高さ約 64mm  
※スイッチ、ジャック等の突起部を含む
- ・ 重量 : 約 1kg
- ・ ループ数 : 6+1 (SEND&RETURN x 6 + TUNER)
- ・ プリセット数 : 99 バンク x 5 プリセット = 495 プリセット
- ・ インピーダンス設定 : なし (パッシブ)
- ・ コネクター : 1/4 インチ モノラルフォンジャック
- ・ 付属アダプター : 12vDC 2A センタープラス
- ・ 消費電流 : 最大約 370mA
- ・ 付属品 : アダプター、取扱説明書 (本書)、製品保証書